平成２９年９月２９日
北陸ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽｸﾗｽﾀｰ推進室

北陸ライフサイエンスクラスター（ＨＬＳＣ）Ｈ２９．８月活動報告

１．北陸・韓国経済交流会議でのＨＬＳＣ成果品マッチング
（８月２７～３０日：福井プロジェクトディレクター）

韓国安東市で開催された第１８回北陸・韓国経済交流会議の中で韓国企業と韓国国内における販売についてビジネスマッチングを行うとともに、平成 25 年度から交流を継続している（財）原州医療機器テクノバレー（韓国原州市）を訪問して鄭院長に面談し、韓国企業と連携した医療機器に関する製造、及び韓国を経由した海外販売についての情報交換・連携協議等を行った。

北陸・韓国経済交流会議でのマッチング風景

原州医療機器テクノバレー鄭院長との面談者

２．外部評価委員会の開催（８月１日：ホテル金沢）

研究成果、事業化に係る報告書と、７月３１日に開催された成果報告会における事業成果報告、研究成果報告、ポスターセッション等の情報を受けて、事業の進捗状況、成果、事業化、海外展開等について外部評価委員会を開催した。委員長の松島綱治教授（東京大学大学院医学系研究科分子予防医学）からは、「地域、国内企業との事業化に向けた連携、共同開発が大きく進展した」とのコメントをいただいた。

３．北陸なつめ研究会の開催（８月３１日：ナック・ケイ・エス社（福井市）：川上コーディネータ）

第７回目となる研究会を開催した。総会、なつめオリジナルランチの昼食会の後、福井県食品研究所の宇多川隆氏ら５名から研究報告が行われた。さらになつめの里農園見学では実ったなつめを試食した。参加者は２４名で、総会では、北陸地域以外の会員も増えたことから研究会の名称を「日本なつめ研究会」とすることが承認された。

北陸なつめ研究会の風景

なつめの里農園の見学者

４．招へい研究者の研究開発支援活動

・若狭湾エネルギー研究センターの研究成果事業化支援

（８月７日：福井プロジェクトディレクター、国岡コーディネータ）

開発した陽子線線量分布可視化システムの事業化に向け、大手プラントエンジニアリング企業に、製造・販売を行っていただけるかどうか検討をお願いしている中で、同社から受けたいくつかの質問への回答を行い、事業化の可能性について検討を依頼した。

・富山県立大学代謝物研究成果の事業化支援(８月９日：高森コーディネータ)

日本マイクロバイオファーマ株式会社研究開発部（静岡県磐田市）を訪問し、微生物応用グループの担当者に研究内容について説明を行った後、事業連携等について意見交換した。

５．知のネットワーク構築の活動

・福祉機器開発プロジェクトの支援

（８月１日：金沢大学角間キャンパス：国岡コーディネータ、高森コーディネータ）

石川県工業試験場、金沢大学、富山県企業、石川県企業（各１社）により平成 28 年度 JST マッチングプランナープログラム事業で開発を進めた新規福祉機器に関して、評価用モデル作製のための打合せを行うとともに、知財確保等、今後の進め方について議論を行った。

・診断薬の研究開発支援（８月２３日：川上コーデネータ）

福井県の企業が北陸産業活性化センターの研究助成事業で採択された「光架橋性人工核酸を用いた高精度なコンパニオン診断薬の開発」について、福井大学との共同研究の進め方について協議した。

・滅菌システムの製品化支援（８月２４日：沢柳コーディネータ）

紫外線 LED を使用した水の滅菌装置の開発について石川県の企業と打合せを行った。